

2026 年 7 月 6 日
商 工 中 金

製造・物流等の現場向け教育・業務支援システムを展開するスタートアップ Tebiki 株式会社を金融面からサポート

株式会社商工組合中央金庫（本社：東京都中央区、代表取締役社長：関根 正裕、以下「商工中金」）のスタートアップ営業部は、Tebiki株式会社（本社：東京都新宿区、代表者：貴山 敬）に対し、事業拡大に必要な資金として、3億円を融資しました。

同社は、製造・物流等の現場向けに、教育や業務のデジタル化を支援するクラウドサービスを展開するスタートアップ企業です。動画を活用した教育と帳票のデジタル化を通じて、技能伝承や業務の標準化を支援しています。

今回同社は、調達する資金を活用し、人材確保や海外展開を加速し、更なる事業拡大を目指します。

商工中金は、経営者や関係機関へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を実施し、同社の強みや財務上の課題を共有。同社の取組みが、中小企業の現場 DX の推進および生産性向上につながるものと考え、本融資契約を締結しました。なお、本件は「経営者保証に関するガイドライン」に則り無保証としています。

商工中金は、革新的な製品・サービスにより社会課題を解決しようとするスタートアップ企業の皆さまへのサポートを通じ、経済の発展に貢献してまいります。

【Tebiki（テビキ）株式会社の概要】

所在地	東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿プライムスクエア 8F
代表者	貴山 敬
資本金	1 億円
従業員数	212 人（2026 年 5 月時点）
設立	2018 年 3 月
業 種	デスクレスワーカー向けの現場支援システムの開発・販売



【サービスイメージ】